



ロータリー：
変化をもたらす

週報

入間ロータリークラブ



Rotary
第 2570 地区



2017-2018 年度 RI 会長:イアン ライズリー RI2570 地区ガバナー: 細井保雄 会長:関谷永久 幹事:宮崎正文

第 34 号 3014 回例会 2018 年 3 月 22 日 (木)

『ロータリーっていいですね!』

<ビジター・ゲスト>

東京電力川越支社長	茨木	久美	様
東京電力原子力センター	鈴木	聡博	様
東京電力川越支社	永嶋	瑞恵	様
東京電力川越支社	吉田	善作	様

■ポールハリスフェロー

マルチプル 2 回目 大野賢次 会員
<会長の時間> 関谷永久会長

この時期が来ると次年度に向けてロータリーのクラブや地区が顕著に動き始めます、それもガバナーエレクトが RI の研修を終えて来てからです。RI のゾーン組み替えに付いて現在第 1 ゾーンの 2570 地区は 51 クラブ 1641 人の会員であります。1 クラブ当たり 32.2 人です。1900 年代には日本では 13 万人の会員が居ました、その後会員が減少する中でも引き続き現在も RI は日本を 3 ゾーンに分けています。しかし昨年 8 年に一度の再編が RI 理事会から発表され、ついに日本は 2019 年に 2.5 ゾーンに分割移行されるとの事であり。そうなる第 1 ゾーンの中にバングラデシュ、インドネシア、パキスタンの一部が入り構成されます、そして第 2 ゾーンに第 1 ゾーンから分離した私共 2570 地区が入る事



になります、これ等の改革で各ゾーンに 3.5 万人以上の会員となり RI の基準該になります。そこで日本の各ゾーンコーディネーターを中心に次回の見直し 2025 年までに国内単独で 3 ゾーン奪回を目安となる会員 105000 人を再び突破させようという目標に定めています。計算上では毎年 3.5% の増強で出来ます。入間ロータリークラブクラブで言えば毎年 1.47 人の増強となります。当然各クラブの会長や担当委員長に会員増強の苦心は掛かりますが、問題はガバナー及び次に続くガバナー予定者が強い考えとリーダーシップを発揮して頂き直属のガバナー補佐もガバナーの意志を強くクラブに伝えて指導してゆく必要条件ではないかと思えます。

<幹事報告> 宮崎正文幹事

<報告・予定等>

- 4/5 (木) 航空自衛隊入間基地の観桜会
- 4/8 (日) 第 2570 地区 地区大会 (行田市) の交通手段について
- 4/19 (木) さいたまユネスコ協会より、ネパール奨学支援生からの感謝の手紙について
- 4/22 (日) 2018 年 地区研修・協議会が、早稲田大学所沢キャンパスにて開催

齋藤栄作会長エレクト

次年度9名の地区役員が出向します。

3/11 P E T出席・3/17 R財団セミナーに出席
メンバー100 \$ 100%
達成のバナー頂いてきました。



講師卓話
東京電力川越支社長 茨木 久美 様



<出席報告> 金井祐一委員長

会員数	出席数	出席率	前回修正率
43名	30名	75.00%	65.85%

事前欠席連絡5名

委員長報告

<R情報委員会> 友野政彦委員長

5月24日の卓話 水村地区クラブ奉仕委員長にお願い致しました。

<ロータリー美術館> 大野賢次委員

先週の日帰り美術館お天気にも恵まれ楽しく過ごすことが出来ました。ご協力ありがとうございました。

<職業奉仕委員会> 一柳達朗委員

各社の経営理念ありがとうございました。来週、取りまとめて配布します。

<ニコニコBOX> 田中快枝 S A A

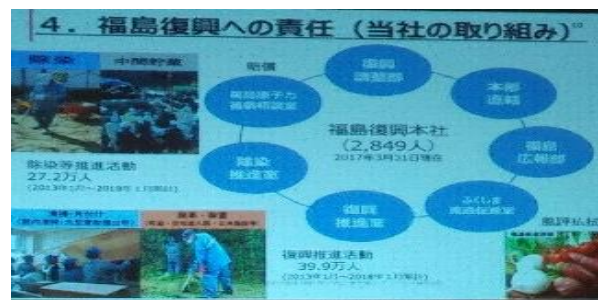
- ★茨城 久美様 本日は卓話宜しくお願ひ致します「関谷永久君、宮崎正文君、田中快枝君、後藤健君、木下登君」
- ★忽滑谷さん写真ありがとう「大野賢次君、滝沢文夫君、細淵克則君、粕谷康彦君、山岸義弘君、繁田光君、吉岡信人君、吉永章子君、晝間和弘君、一柳達朗君」
- ★娘が大学を卒業し社会人になりました「晝間和弘」

本日¥22,000 累計¥681,164

回覧、配布物

- ① ハイライト米山
- ② 当クラブ・他クラブ週報・例会変更
- ③ 茶の香メール
- ④ 米山「梅吉記念館春季例祭お知らせ
- ⑤ 4/5 (木) 例会会場西山荘出欠表

1. 「福島第一原子力発電所は、今」
～あの日から、明日へ～
映像にて視聴
2. 廃炉・中長期ロードマップ
30年から40年かかる廃炉作業を安全にしっかり作業。燃料デブリの取り出しに向けた作業を順次進めています（ドローン・ロボットによる調査）
汚染水対策の3つの基本方針
①汚染源を取り除く
②汚染源に水を近づけない
③汚染水を漏らさない
3. 原子力事故の影響
避難者
震災直後 16万人
現在 5万人
インフラの整備し安心安全を確保し一人でも多くの帰還者増やすように努力する。
4. 福島復興への責任（当社の取り組み）



5. J-ヴィレッジ再始動について

以上について映像を交え、現地で実際に作業をした経験等も含めお話いただきました。後藤健会員の奥様二三江様も熱心に拝聴しておられました。



発行 入間ロータリークラブ

■事務所：〒358-0023 入間市扇台 3-3-7 ハイッ斎竹 101号 Tel. 04-2964-1700 Fax. 04-2965-5788

■Email iruma-rc@jupiter.plala.or.jp

■例会場：丸広百貨店入間店 6F バンケットホール Tel. 04-2963-1111

■例会日：木曜日 12:30~13:30 ■会報委員：吉沢誠十 吉永章子 繁田光 間野尚 佐藤輝武

